

## 家庭でできる認知症予防講習会

～高齢者の方の生活の見直しから、認知症の症状の軽減へ～

高齢者の増加と共に、認知症が幅広く認識されるようになり、介護の問題と併せて、大きな問題として取り上げられております。

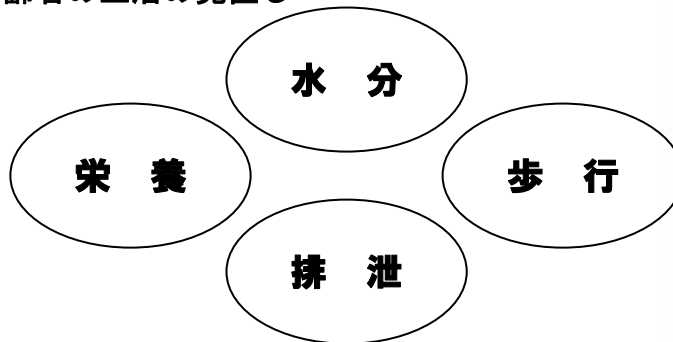
平成24年度の厚生労働省の発表にて、認知症患者は300万人を越え、平成14年度からの10年間で約2倍の人数になっていることがわかりました。なんとこの数字は、65歳以上の10人に一人が認知症を患っているという計算になります。

認知症は脳の病気、だから、脳の病気を治せば、認知症が治るのでは、と思われるかもしれませんが、残念ながら、現時点にて認知症を治す治療薬はつくられていません。

ですが、高齢者の生活を整えることで、認知症の症状が軽減することが近年の研究にて発表されています。脳を治療する。という視点ではなく、認知症の症状に着目し、認知症予防・ケアを考え、学んでいきましょう。



### ～高齢者の生活の見直し～



開催日時：2013年3月2日（土）& 3月10日（日）14:00～16:00

会場：アネックスパル法円坂（大阪市教育会館）

講師：濱田 三作男 社会福祉法人ラヴィータ 理事長

国際医療福祉大学大学院（先進的ケア・ネットワーク開発研究分野）

博士課程終了・歯科医師

定員：20名

受講料：1回 1,000円（教材費込）

応募締切：2013年2月20日

お問い合わせ先：ラヴィータ研究所 ☎&Fax 0797-98-9166